

## ●高水準消毒薬である過酢酸を使用しています

内視鏡に関連する微生物として、ヘリコバクターピロリ菌、サルモネラ、緑膿菌による感染例やB型肝炎、C型肝炎ウイルスの感染が報告されています。

世界の標準では内視鏡の洗浄・消毒として自動洗浄機及び、高水準消毒薬（過酢酸消毒薬もしくはフタラールかグルタール）の使用が推奨されています。

過酢酸及びフタラールはグルタールに比べて抗酸菌（結核菌、非定型抗酸菌）に対して高い殺菌力を示します。過酢酸は芽胞菌に対しても強い殺菌力を持ち、フタラールに比べても抗酸菌に対してさらに短時間で菌の陰性化が認められると報告されています。過酢酸は最も強力な抗菌効果を示す消毒薬であり全ての微生物に有効でありウイルスや結核菌を5分間、枯草菌の芽胞を10分間以内という短時間で滅菌できます。当クリニックでは過酢酸消毒薬を使用しています。

本邦で広く普及している酸性電解水による消毒は高水準消毒薬と比較して極めて低コストですが、日本独自の基準によって使用されており、胃がん検診に内視鏡検査が導入され健常者に対する検査が普及していく今こそ、安全性を考慮した感染対策が必要です。